

# 第3回

## 堺の公共交通を考える ワークショップ

日時：平成23年2月5日(土)

午後1時30分～4時30分

場所：堺市役所本館3階大会議室1・2

**開催趣旨等**

# ワークショップの目的

- 現在、今後の堺の公共交通のあり方を示す「総合都市交通計画」を検討中
- 検討の一環として、ワークショップを開催

＜ワークショップのテーマ＞

**堺の公共交通**

- ワークショップで皆様のご意見・アイデアをいただき、公共交通の計画検討に活用

# ワークショップの役割

- 「総合都市交通計画」は、
  - ・ 第三者検討委員会（市民、学識、事業者などで検討）
  - ・ 庁内検討委員会（市役所関係部署で検討）などの議論を経て策定
- ワークショップの意見や取りまとめた内容は、上記会議に報告するなど、計画の検討に活用
- 議論の内容は、随時、市ホームページに掲載するなど公開し、広く市民の皆さんに考えていただくことに役立てたい

# ご意見をお聞きしたい内容

## 公共交通の利用促進

公共交通を維持・活性化していくため、公共交通をもっと利用していただくことが大事

### 議論をお願いしたいこと

- ・公共交通の利用促進に向けた考え方
- ・必要な施策
- ・優先的に実施すべき施策
- ・誰がその役割を担うか など

# ご意見をお聞きしたい内容

## 公共交通ネットワークの形成

堺のまちを活性化し、市内外を移動しやすい環境をつくるため、利用しやすい公共交通ネットワークを形成することが大事

### 議論をお願いしたいこと

- ・堺のまちとして必要な交通軸
- ・乗り換えなど結節利便性の向上 など

# ご意見をお聞きしたい内容

## 公共交通の利便性向上のための方策

高齢者や自家用車を利用できない人など、誰もが移動しやすい環境をつくるため、公共交通の利便性を向上させることが大事

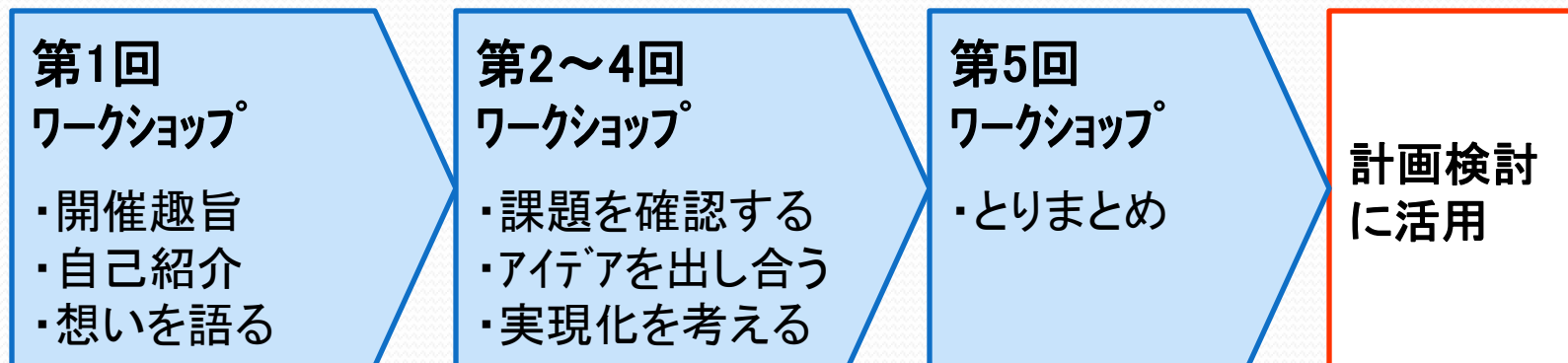
### 議論をお願いしたいこと

- ・何の交通機関のどこを変えるべきか
- ・優先的に実施するべき施策
- ・誰がその役割を担うか など

# ワークショップのすすめ方

- 今年度から来年度にかけて計5回程度、連続して開催
- 約2ヶ月に1回のペースで開催し、今年度は今回をあわせて3回開催する予定
- 来年度は2回程度開催し、とりまとめ

## 【ワークショップの流れ】





# 前回（第2回）ワークショップの ふりかえり

# 利用促進関連（抜粋）

検討テーマ：公共交通の利用促進に向けた問題と対応策について、自分自身の外出を想定して考える	
利用する理由・しない理由など	どうすれば利用するか、頻度が増えるか
<ul style="list-style-type: none"><li>○そもそも使えない<ul style="list-style-type: none"><li>・直接いけるバスルートが無く、乗り換えないといけない</li><li>・そもそも公共交通が走っていない（近くにバスが通っていない）</li></ul></li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・公共交通は費用にかかわらず必要なものであり、最低限の水準は確保すべき</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>○公共交通を使う理由<ul style="list-style-type: none"><li>・移動時間が短くてすむ</li><li>・料金が安い</li><li>・電車は時間に正確</li></ul></li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・運行頻度を高くする、料金を安くする</li><li>・運行間隔が短いと待つことができる</li><li>・各機関でダイヤを連動させる（乗り換え時間の短縮）</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>○なぜ車を使うか？<ul style="list-style-type: none"><li>・ドアツードアのサービス</li><li>・早い（急ぎのとき）</li><li>・融通がきく など</li></ul></li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>○公共交通にしかないものは何かを考え、現状を踏まえて、乗せる努力、仕かけが必要</li><li>＜取り組みアイデア＞</li><li>✓小学生に公共交通を利用する体験学習をする</li><li>✓ホールや病院をネットワークするバス網をつくる</li><li>✓DVDなど周知のための分かりやすい資料をつくる</li></ul> <p style="text-align: right;">等</p>

# ネットワーク関連（抜粋）

検討テーマ：広域的なネットワーク(主として鉄道・軌道)について、  
公共交通のつながりに関する問題点や対応策を考える

問題の内容	対策の考え
○直通でいけない(遠回りを強いられる)区間がある	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 鉄道やバスの利便性向上(路線の見直し、直通バス、快速便の導入など)</li><li>・ 新しい交通機関の導入(LRT、モノレールなど)</li><li>・ 既存の交通網の延伸(ニュートラム、地下鉄など)</li><li>・ 交通機関(事業者)間の相互乗り入れ</li><li>・ 環状軸の形成</li><li>・ 交通結節機能の強化(駐車場、駐輪場の整備など)</li><li>・ トランジットモールの導入</li></ul>
○駅へのアクセスが悪い(拠点間が結ばれていない)	
○拠点的な駅間などを結ぶ軸が弱い	
○市外(大阪府域等の広域な視点から)の連携が弱い	
○ターミナル駅へのアクセスが良くない	
○中心部に自動車交通が集中し、利便性が良くない	

# 利便性向上関連（抜粋）

検討テーマ：現在運行されている公共交通サービスの問題(使いにくさなど)を考える	
何が	どのように使いにくい
○バス	
・ 乗り継ぎの問題	・ バス停がわかりにくい ・ 道路上を歩いて乗り換えるのは抵抗がある
・ 停留所等	・ バス停に次の停留所が示されていないため、系統がわかってても方向がわからない ・ バス停が少なく、高齢者や障害者には遠い
・ 本数・ダイヤ	・ 本数が少ない(昼間の便数が少ないなど) ・ 最終バスが早い
・ 路線(運行ルート)	・ 路線が一部にのみ集中 ・ バス路線が無い区間が存在 ・ 公共施設に行きにくい ・ 利用したい方向に走行していない
・ 車内の通路	・ 通路が狭いので子連れや荷物が多いとき移動しにくい
○鉄道等	
・ 停車駅	・ 主要駅に急行が止まらないのは不便
・ 移動経路等	・ 高齢者、障害者、子連れの人にはエレベーターが無いのは不便

# 本日のワークショップ の進め方

# 本日の予定

- 1.開会・・・・・・・・・・・・（5分 13:30～13:35）
- 2.オリエンテーション・・・・（15分 13:35～13:50）
- 3.テーブル討議・・・・（120分 13:50～15:50）  
＜休憩含む＞
- 4.発表・・・・・・・・・・・・（30分 15:50～16:20）
- 5.閉会・・・・・・・・・・・・（10分 16:20～16:30）

# 各班で行う内容

## 利用促進班

基本テーマ：自動車から公共交通への転換、交通に関する意識改革など

本日の議題：＜“私以外”の外出について＞

公共交通の利用促進に向けた問題と対応策

- ・みなさん“以外”（例えば、通勤・通学、高齢者、こども連れの親など）の方の日頃の行動で、公共交通機関を利用されていない例はありますか？
- ・なぜ利用しないと思いますか？
- ・どんな働きかけがあると利用すると思いますか？

# ネットワーク班

基本テーマ：拠点間ネットワークの形成、都心交通網の充実など

本日の議題：<区内などのネットワーク  
(主としてバス)について>

ネットワーク(公共交通網のつながり)の問題  
と対応策

- ・前回の鉄道・軌道を中心とする広域的な移動より短い区内などで公共交通機関(主にバス)を利用する場合、どのような問題がありますか？(つながっていないところ、つながりが弱いところなど)
- ・どのようなつながりがあると良いと思いますか？



# 利便性向上班

基本テーマ：公共交通の乗り継ぎ利便性の向上、  
情報案内の強化など

本日の議題：＜問題を解決するための対応策＞

現在運行されている公共交通のサービスの  
問題（使いにくさなど）への対応策

- ・前回（第2回WSで）あげられた問題（今運行されている公共交通機関について、どこのどのような点が利用しにくい（運賃や料金、乗り換え・乗り継ぎ、乗りごち、案内など）について、それらを解決するためにどんな対応策が有効だと思いますか？（問題点に追加があれば、今回もご意見ください）

**ワークショップに  
あたったの心構え**

# ワークショップにあたっての心構え

- 公共交通の望ましいあるべき姿。  
みなさんの目標に！
- たくさんの意見・アイデアが大事です。  
自分の想いをお話ください。
- 意見を聞くにあたっては、いろいろな立場の人がいることを認め合い、最初から意見を批判せず、他の人の思いに耳を傾けるようにしてください。

# ワークショップにあたっての心構え

- みなさんからたくさんの意見を出してもらいやすくするため、意見を出すにあたっては、**簡潔**にお願いします。
- 会議ではいろいろな意見が出ると思いますが、**最後はまとめる**という意識を大切にしてください。

# 次回の検討内容(案)

- 利用促進班

実現に向けた整理: 誰が、いつ、どのように動くべきか

- ネットワーク班

望ましいネットワークのあり方: 軸の強弱(優先度・重要度等)を伴ったネットワーク図の作成

- 利便性向上班

実現に向けた整理: 誰が、いつ、どのように動くべきか